

農林水産政策研究所における研究体制の強化

——新たな客員研究員を迎えて——

吉田 一行郷

1. 趣旨

現在、農林水産省では、平成 11 年に制定された「食料・農業・農村基本法」に基づいて、新しい時代に対応した農林水産政策の展開に取り組んでいるが、研究分野においても、このような新たな政策の展開方向に対応し、充実した政策研究の推進が求められている。

農林水産政策研究所では、こうした期待に応えるべく、これまでも、農業経済学、関連する経済学、法律学、社会学等を駆使して、国内外の食料・農林水産業・農山漁村の動向および政策に関する調査研究を進めてきた。

しかしながら、近年、農林水産政策をめぐるのは、環境問題、食の安全・安心の確保、人口減少・高齢化問題といった農林水産分野だけでは対応しきれない新たな課題の重要性が増してきている。

農林水産政策の研究においても、このような事態に合わせて、より幅広い学問分野を活用した研究や従来とは違った視点に立った論議を進めていくことが求められるようになっている。

このため、農林水産政策研究所では、この度、多様な分野の第一線で活躍されている 9 名の外部専門家を客員研究員として迎え、幅広い分野からの農林水産政策研究の促進を図るとともに、併せて新たな視点からの農林水産分野に係る政策提言の発信を行えるよう、研究体制の強化を図った。

今後、客員研究員となっていたいただいた専門家の方々には、

- ① 農林水産政策研究に対する助言、提言や食料、農業、農村に関わるテーマでのご報告をいただき、その内容をメールマガジンや農林水産政策研究所のホームページ等で発信していただくとともに、
- ② 農林水産政策に関する研究への参画、その研究成果の発信を行っていただくことを予定している。

2. 新たな客員研究員の紹介

今回、新たに客員研究員になっていただいた専門家の方々は次のとおりである。

(①研究分野, ②農林水産分野における主な関心領域)

石 弘之 (北海道大学公共政策大学院教授)

- ① 地球環境論
- ② 農林水産業による環境影響

植田和弘 (京都大学大学院経済学研究科および地球環境学堂教授)

- ① 環境経済学, 財政学
- ② ・持続可能な農業・農村の成立条件と公共政策のあり方について
・有機物循環とバイオマス利用の社会経済システム

小泉武夫 (東京農業大学応用生物科学部醸造科学科教授)

- ① 醸造学, 発酵学, 食文化論
- ② 農水産業の活性化と地域経済循環システムの構築

白石真澄 (東洋大学経済学部社会経済システム学科助教授)

- ① 少子・高齢化と地域システム, バリアフリー
- ② 中山間地域における高齢化

神野直彦 (東京大学大学院経済学研究科教授)

- ① 経済学, 財政学, 地方財政
- ② 工業が「死せる自然」を原材料とする産業だとすれば, 農業は「生ける自然」を原材料とする産業である。経済は人間と自然との質量変換だとすれば, 農業は経済の中心に位置する。そうした認識のもとに, 共同体, 政府, 市場という三つのサブシステムから社会全体のトータルシステムが構成されていると考える財政社会学的アプローチから農業政策を分析する。

寺西俊一 (一橋大学大学院経済学研究科教授)

- ① 環境経済理論, 環境政策論, 都市政策・地域政策
- ② ・環境保全と農林水産業の役割
・環境と農林水産物貿易
・グリーン・ツーリズム
・農林水産業地域の振興 など

中島隆信 （慶應義塾大学商学部教授）

- ① 応用経済学，経済学の実証分析
- ② ・市場原理の導入による農業の活性化
・障害者雇用における農業の果たす役割

原 剛 （早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授）

- ① 環境と持続可能な発展，農業環境政策，マスメディア論
- ② 農業環境政策と多面的機能

松谷明彦 （政策研究大学院大学教授）

- ① マクロ経済学，社会基盤学，財政学
- ② ・地域経済の活性化の観点からの農林水産業および関連産業の再構築
・田園地帯ないし非都市地域における今後の社会形成と社会経営

3. 客員研究員による講演会の開催

新たな客員研究員による活動の第一弾として，順次，各客員研究員が，それぞれ得意とする分野から農林水産分野に対して提言を行う講演会を開催している。

平成 17 年 12 月までに，以下の三つの講演会を行った（講演会の内容については次号で紹介予定）。

平成 17 年 11 月 9 日（水）12：30～14：00 分室セミナー室

「農業環境政策の形成と展開」

報告者：原 剛 客員研究員（早稲田大学教授）

平成 17 年 11 月 14 日（月）12：30～14：00 分室セミナー室

「人口減少高齢社会における農業の課題」

報告者：松谷明彦 客員研究員（政策研究大学院大学教授）

平成 17 年 12 月 7 日（水）12：30～14：00 分室セミナー室

「農を中心とした地域経済の活性化と地域循環の構築」

報告者：小泉武夫 客員研究員（東京農業大学教授）

今後の予定

平成 18 年 1 月 20 日（金）12：30～14：00 分室セミナー室

「市場経済は万能か？——非営利組織の役割と限界——（仮題）」

報告者：中島隆信 客員研究員（慶應義塾大学商学部教授）

平成 18 年 2 月 8 日（水）12：30～14：00 分室セミナー室

（タイトル未定）

報告者：石 弘之 客員研究員（北海道大学公共政策大学院教授）